



群馬県立しろがね特別支援学校



<概要> (R5.5.1 現在)

- 平成 10 年 4 月、渡良瀬養護学校しろがね分校として開校
- 平成 27 年 4 月、しろがね特別支援学校として単独校化
- 児童生徒数 89 名
- 小学部、中学部、高等部
- 自宅通学生、しろがね学園生(隣接)

<公募する教員>

- 特別支援教育に関心があり、特に知的障害児の教科別の指導や自立活動、作業学習など自立や社会参加をめざした指導に取り組みたい教員
- ICTを活用した教材の工夫や業務改善などに取り組みたい教員
- 「教育と福祉の連携」についての経験を積み重ねたい教員

<教育目標>

「児童生徒一人一人が、自立と社会参加をめざして、その個性・能力を調和的に高めていくための主体的な行動力を身に付ける」

<教育計画>

- できた喜びが積み重なる教育活動
 - ・ 特別支援教育の専門性や指導力の向上
 - ・ 的確な実態把握とねらいの明確な授業
 - ・ ICT活用(オンライン授業も想定)
- キャリア教育・進路指導の充実
 - ・ 卒業後の姿を意識した小中高 12 年間の系統的な指導
 - ・ 付けたい力の明確化～暮らす・働く・動く・楽しむ・関わる～
 - ・ 職業的な自立～デュアルシステム～、作業製品のブランド化
- 健康教育の推進、安心・安全な学校、やさしさあふれる明るい学校
 - ・ 日常的な健康教育、感染症対策
 - ・ 校舎内外の環境整備 (5 S : 整理・整頓・清掃・清潔・躰)
 - ・ だれもが笑顔で気持ちよく過ごせ、S O S の発信しやすい環境
- 学園・家庭・地域との連携・発信
 - ・ HP や通信などによる発信
 - ・ しろがね学園や近隣施設との日常的で密な連携



しろちゃん



がーねちゃん